

総合的な学習の時間の実践

札幌市

総合的な学習
4年

地域の歴史、札幌の歴史に迫る

星★のマークを探せ！

<http://www.fan.hi-ho.ne.jp/douseiren/>

この指導案は、上記のHPよりダウンロードすることができます



校区には、「旧道庁赤レンガ庁舎」「時計台（旧札幌農学校）」「豊平館」などの古い建物があります。それらには、開拓使のシンボルである「星（北辰旗）」のマークが付いています。このマークを手がかりに、昔のことについて調べていく楽しさ、おもしろさを実感させていきました。社会科の歴史学習にも興味・関心が高まっています。

学習活動の流れ（30時間）

調査活動の結果、建造物についての情報の中から、観光客が多いという事実を知り、人が集まる魅力を追究するようになりました。

観光ボランティアにお世話になりました。おもてなしの心を知り、街への愛着と誇りをもつことにつながりました。

「ガイドツアー」を企画し、友達や保護者を案内しました。他者評価を自己評価につなげていくことができました。

なぜ、星のマークのついている古い建物が今でも残っているのだろう？（5）

- ・時計台・道庁赤レンガ庁舎・豊平館
- ・調べよう（本やパンフレット、インターネット、見学）
- ・星のマークは開拓史のシンボルだ
- ・建物は札幌のまちづくりの足跡を残している

観光客が集まる秘密は？

- ・観光客の声から
- 「見たい！建物」「知りたい！歴史」「欲しい！お土産」
- ・観光ボランティアの声から
- 「まちが好き」「知ってほしい」「ふれあいが楽しい」
- ・場所や施設のよさがいっぱいある！
- ・お互いのふれあいがまちを支えているんだ

星★のマークのガイドになろう！（10）

- ・「星★のマーク ガイドツアー」をしよう！
- ・自分たちも町を好きになったよ

札幌には、開拓史の足跡を残した建物がたくさんあります。それらを調べただけでは終わらず、学習のまとめとして他者へ働きかけることによって、これまでの成果を実感させることができます。



札幌のシンボル道庁

教材・活動の Point!

1. 単なる調べ活動からの脱却を図る！

追究の方向性を“もの（建物）” “こと（歴史）”から“人”へと広げて展開しました。またインタビュー活動を通して、話す力・聞く力を身に付けることもできました。学習のゴールには、他者に働きかけ、他者から評価をもらう活動を設定しています。

2. 観光客や観光ボランティアガイドから

「観光客の声」「観光ボランティアガイドの目的」にふれる取材活動を行いました。歴史的建造物の魅力や観光施設の工夫、特色やよさに気付くことになりました。さらに「観光ボランティアガイド」の方々との出会いから、やりがいや誇りなどを学ぶことができました。



3. 他者評価と自己評価につながるガイド

人から学ぶ場面を意図的に設定することで、地域への誇りや愛着を醸成していくきっかけとなり、「自分たちもガイドツアーをしよう」という活動が生まれました。実際の活動の後、自分のガイドぶりを相手に評価してもらい、学習の成果を実感することができました。

